

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、公表された2017年第4四半期のGDPが前期比、前年比ともに市場予想を下回った(予想前期比: +0.3%→+0.1%、予想前年比: +2.5%→+2.1%)ことを受けてレアル売りが加速し、一時3.27台前半までレアル安が進行した。また、パウエルFRB議長は昨日、上院銀行委員会の公聴会で2回目となる証言を行っており、改めて(失業率とインフレの均衡を保つためには)漸進的な利上げを継続する方針を示した。マーケットでは同議長がタカ派の姿勢を強めた場合、ドル高が一層進行するシナリオが引き続き想定されている他、新興国通貨への影響にも注目が集まっている。

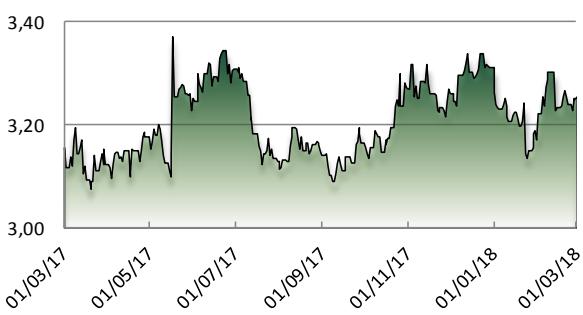
ニューヨーク地区連銀のDudley総裁は昨日、ブラジル中銀主催のイベントにおいて、「貿易とグローバリゼーション」をテーマに講演を行い(Goldfajn中銀総裁も出席)、「適切な為替政策の役割と、健全・公平な世界貿易体制における外貨準備の蓄積について、より良い理解を深めていく必要がある」と指摘した。また、①ブラジルの大規模な外貨準備は混迷期を通じ、重要な安定の柱となってきたが、過剰な外貨準備は世界の調整機能を損ない、貿易相手国に負担を強いることになる、②貿易障壁の引き上げは貿易戦争の引き金となるリスクを伴い、それが世界の経済成長見通しを悪化させる可能性がある、などの見解を示している。なお、同中銀総裁は、「ブラジルはこれまでのところ、米国の円滑な金融政策正常化の恩恵を受けている」と述べた。

マーケットデータ

Indicator	Unit	2月28日	3月1日	前日比	1ヶ月前比	(年初来) 高値	(年初来) 安値
レアル	対ドル	BRL	3,2477	3,2515	0,12%	2,56%	3,1210
	対円	JPY	32,86	32,67	-0,58%	-5,42%	35,13
	対ユーロ	BRL	3,9613	3,9873	0,66%	0,56%	3,8531
円	対ドル	JPY	106,68	106,24	-0,41%	-2,89%	105,28
	対ユーロ	JPY	130,08	130,32	0,18%	-4,77%	129,56
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	85.354	85.378	0,03%	-0,14%	88.318	76.403
CDS Brazil 5yrs	bps	156,30	159,35	1,95%	10,07%	188,62	142,50
Brazil 10yrs Gov. Bond	%	9,61	9,58	-0,31%	-1,00%	10,07	9,58
DI Future Jan19 (金利先物)	%	6,58	6,57	-0,15%	-3,53%	6,94	6,55
3 Months US Dollar Libor	%	2,0172	2,0172	0,00%	12,88%	2,0172	1,6959
CRB Index (国際商品指数)	Index	193,95	193,95	0,00%	-2,22%	201,19	187,35

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

